

令和5年度 事業者向け 児童発達支援自己評価表 チルハピ長町南教室

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標・工夫している点等
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	3	2	1	放デイと合わせると10名をオーバーしている時もあり、狭く感じる時もありますが、十分なスペースが確保できるよう、物を置かない、整理整頓に心掛けております。
	②	職員の配置数は適切であるか			5	基準は満たしていますが、児童とプログラムの内容を考えるとあと2名欲しいです。職員を増やしてもらえない様、働きかけています。体調管理をしっかりと、欠勤者を減らす努力をしています。児童から目を離さぬよう、職員の移動を最小限にしており、療育を優先にしています。今後も専門性の向上に務めて参ります。
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	1	3	1	施設がビルの為、玄関がバリアフリーではありません。きちんと手をつないで移動して行きます。危ないと思われる箇所は絵カードを使って教えています。児童にリスクのないようにスペースを有効に使えるようにしていきたいです。
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	1	4		活動後、清掃、消毒、換気を必ず行っています。故障、作動しない箇所は迅速に対応し、心地よく過ごせる環境にします。
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	2	2	1	職員が参画できるよう、元気に出勤できるよう、心掛けます。
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者などに対して事業所の評価を実施すると共に、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所等の開放やホームページ等で公開しているか	4	1		
	⑧	第三者による外部評価を行い、結果評価を業務改善につなげているか	3	2		グループ内の他事業所から視察の機会を設けております。
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			
適切な 支援の 提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で個別支援計画を作成しているか	4	1		
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを活用しているか	5			
	⑫	個別支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	4	1		
	⑬	個別支援計画に沿った支援が行われているか	2	3		
適切な 支援の 提供	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			
	⑮	活動プログラムが固定化しないように工夫しているか	5			
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで個別支援計画を作成しているか	2	3		
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	2	2	1	朝礼時の打ち合わせ、難しい時は申し送りをし、各々のやることリストで確認しています。
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	1	3	1	送迎で打ち合わせ時間がない時は、翌日の朝礼、業務日報、申し送りノートで共有しています。
	⑲	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3	2		毎日正しく記録をし、支援の見直しに役立てています。
	⑳	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断しているか	3	2		
	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	5			

関係機関や保護者との連携・関係機関や保護者との連携	㉔	母子保健や子ども・子育て支援などの関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	2	2	1	機関との連携が薄いので、なるべく保護者から聞きとりをし、母子支援をしていきます。
	㉕	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障がい福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか	1	2	2	対象児がありません。
	㉖	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		3	2	対象児がありません。
	㉗	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	2		移行支援としてはおりませんが、問い合わせがあった場合は支援内容の情報共有、相互理解を図っております。
	㉘	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	3	2		移行支援としてはおりませんが、問い合わせがあった場合は支援内容の情報共有、相互理解を図っております。
	㉙	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	3	2		訪問時や研修に参加してアドバイスをいただいたり、連携を図っております。
	㉚	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害の無い子どもと活動する機会があるか	1	1	3	現在の状況でなかなか難しいと思いますが、機会がありましたら交流してみたいです。
	㉛	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		1	3	なかなかない機会ですが、子ども部会や地域の子ども・子育て会議について学び、参加したいと思います。
	㉜	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	4	1		送迎時に話しているものの、早くなってしまいがちな時もあります。その他連絡ノート、電話で共有理解を持っています。
	㉝	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1		4	取り組む機会がありましたら、ペアレントトレーニングについては職員が学べるようにしたいです。親子行事を増やしたいです。
保護者への説明責任等	㉞	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧に説明を行っているか	5			
	㉟	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	5			
	㊱	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			
	㊲	保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	2	2	1	今年も親子行事を開催し、保護者同士会話できる環境づくりをします。可能でしたら、親子行事を増やしたいです。
	㊳	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申し入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			
	㊴	定期的にお便り等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			
	㊵	個人情報の取扱いに十分注意しているか	5			
	㊶	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	㊷	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1		4	現在行っておりませんが、ご近所地域の皆様にはあたたかく見守っていただいております。機会がありましたら、一緒にできるイベントを企画します。
	非常	㊸	緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	5		
㊹		非常災害の発生に備え、定期的に避難・救出その他必要な訓練を行っているか	5			定期的を実施しております。
㊺		事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか	5			契約時に確認しております。

… 時 等 の 対 応	⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5			保護者様から情報をいただいております、おやつの所に票を掲示しております。
	⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			
	⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別支援計画に記載しているか	4	1		契約時に説明し、個別支援計画書にも記載しております。